

第1回 トraumainフォームドケア・ワークショップ

トラウマの知識を支援に活かす「5つのステップ」

私たちの心や身体には、トラウマになってしまうような逆境体験をサバイブする力や叡智が実はちゃんと備わっています。そのとき、脳や身体がどのように私たちの心を守り、生存のために働いてくれているのを知ると、トラウマから抜け出し、逆境体験を力に変えていくヒントが見えてきます。

この講座では、トラウマ体験をもつかたがたを支援している現場の支援者を対象に、トラウマを社会的な視点、脳神経生理学の視点、解決志向アプローチの視点から紐解いていながら、実際に支援の現場で役立つ話の聴き方である「5つのステップ」モデルや、支援者自身もトラウマから守っていくケースコンサルテーションのグループの手法「SFR チーム」を実際に体験していただきます。

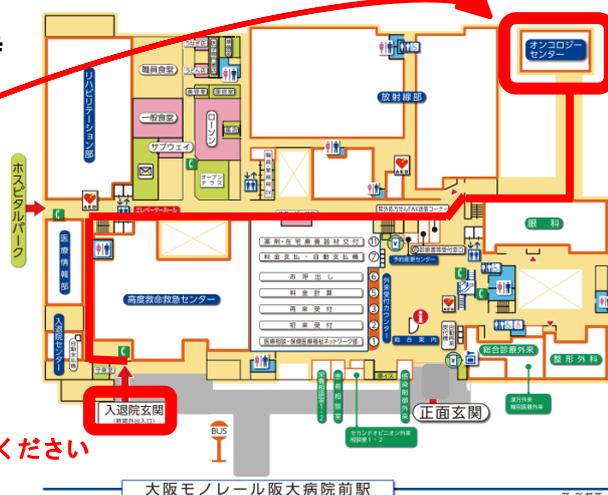
➤ **日時**: 2018年2月18日(日) 10時～18時

➤ **会場**: 大阪大学 医学部附属病院

オンコロジーセンター 5階 キャンサーボードホール

- ・大阪モノレール「阪大病院前駅」下車
- ・阪急バス「千里中央駅」／近鉄バス「阪急・JR 茨木駅」より
いずれも「阪大本部前」行き、「阪大医学部病院前」下車

センターの5階に上がってください



プログラム

午前 **Part 1** Traumainフォームド・ケアに用いるトラウマ心理学

午後 **Part 2** Traumainフォームドな支援に役立つ話の聴き方「5つのステップ(HEARTモデル)」

Part 3 支援者をトラウマから守るグループ「SFR チーム」

講師: 熊谷 珠美 さん

Center for HEART/HEART カウンセリングセンター・代表。
東京都立大学心理教育学部卒業後、Dominican University of Californiaにてカウンセリング心理学修士号取得。John F Kennedy 大学児童心理療法認定コース、カリフォルニア州認定 DV・レイプ被害カウンセラートレーニング修了。身体志向のトラウマ療法である Somatic Experiencing 療法の資格取得。DV 支援やスクールカウンセラーなど、幅広い臨床経験を持つ。

ファシリテーター

新井 陽子 さん

臨床心理士。Center for HEART、および公益社団法人被害者支援都民センターで支援を行う

中岡 純子 さん

Center for HEART、および女性センター相談員として性暴力やDV、虐待被害等の支援を行う

【対象】 子どもの支援や教育に携わっている実践者 60名 (参加の可否については追って連絡致します)

【申込方法】 traumainformedcare@yahoo.co.jp (「件名: 2月WS」、本文に「名前」と「所属」をご記入下さい)

このプロジェクトは、「社会的養護で暮らす子どものトラウマインフォームドケア/システムの構築」に関する研究として運営しています(メンバー: 野坂祐子・酒井佐枝子・村上靖彦: 平成 29 年度大阪大学「知の共創プログラム」資金)。ワークショップの内容やみなさまのご意見等は、研究内容に反映させていただきます。当日、トラウマインフォームドケアに関するニーズ調査(無記名アンケート)へのご協力をお願いします。